

中標津

活力みなぎる緑の郷土

HOKKAIDO
NAKASHIBETSU-CHO

9 No.501
2004
平成16年



なかしべつ夏祭りの東西対抗綱引き大会

開町50周年の平成7年に始まり、今年で10回目を迎えた東西対抗綱引き大会。東西あわせて総勢600人余りが綱を引き合い、今年は西軍が昨年の雪辱を果たし、通算で4勝4敗2引き分けとなりました。

発行 / 中標津町役場

〒086-1197 北海道標津郡中標津町丸山2丁目22番地
総務部総務課広報・調査係
TEL 01537-3-3111 FAX 01537-3-5333

中標津町ホームページの

URLは <http://www.nakashibetsu.jp>

メールは nakasi-t@arens.or.jp

携帯サイトは <http://dns1.nakashibetsu.jp/jichitai/>





なかいべの 祭り



地球が丸く見える
8/22

青空本の広場
収益金で児童図書購入



青空本の広場実行委員会主催の第十九回「青空本の広場」が図書館前庭で開かれました。今年も町民から寄付された九千冊余りの古本が並べられ、定価の一分で販売されました。実行委員会では、古本などの収益金（約十一万円）で児童図書を購入し、図書館に寄贈する予定です。

先のペプシカップ北海道大会で二年連続優勝した丸山小学校の「丸山ファイターズ」（女子バレーボール部）は全国大会（東京）での戦いぶりを町長に報告しました。
三月のスポーツ少年団全国大会（鹿児島）では、先輩達が準優勝の快挙を達成新チームとなった今年度も「丸山魂」の伝統を引き継ぎ、北海道大会を完勝。全国大会では、予選リーグで惜敗したものの、今後の大会へ向けて貴重な経験になりました。

地球が丸く見える
8/12

丸山小ファイターズ
全国大会出場報告





第48回

夏祭り

第48回なかしべつ夏祭りが、8月13日の花火大会にはじまり、14日からはしるべつと広場をメイン会場にして、開かれました。今年には例年のない猛暑の中、パレードやYOSA K O I祭りが催され、千円札のつかみどりの抽選会では抽選券を手にした多くの観衆で広場が埋まりました。翌日の15日は恒例の東西対抗綱引き大会などが行われましたが、4時過ぎより雨が降り出し仮装盆踊りは、会場をしるべつとホールに変更し、祭りのフィナーレを飾りました。



中標津町長・町議会議員選挙で、西澤雄一新町長・新町議決まる



町長・町議会議員の同時選挙を実施した結果、第七代中標津町長に西澤雄一氏が決まりました。また、町議選挙では二十五人が立候補し、即日開票の結果、二十四人の当選が決まりました。十月号(来月)の広報で新しい町長と町議会議員についてお知らせします。



迫力満点「馬事競技大会」



第二十九回標津・中標津連合馬事競技大会(同地区馬事愛好会主催)が、町内南中特設競馬場で開催されました。今年も遠くは愛知県からの参加者を含め、ばん馬や草競馬の三十一レースに熱戦を繰り広げました。

写真をご希望のかたにネガをお貸しします。



『防災』⑤

5月号より毎月掲載してきました『防災』情報も今月で5回目となりました。いつ起こるかわからない災害に対し、日頃からの備えが必要であり、町民のみなさんの防災意識を高めてもらうために色々な情報をお知らせしてきました。町では、10月4日の中標津町「防災の日」に総合防災訓練を計画しています。今月号では、その内容と緊急時の避難場所などについてお知らせしますので、参考にしてください。（『防災』情報は今月号で終了しますが、防災に関することは、総務部総務課行政改革・防災係で受け付けていますので、お気軽にご相談ください。）

10月4日は町の「防災の日」です。

中標津町総合防災訓練を実施します

平成6年の北海道東方沖地震から早くも10年が経過しようとしています。町では、当時の災害の記憶を忘れないよう、10月4日（月）に総合防災訓練の実施を計画しています。

日 時 10月4日（月）午前9時30分～
場 所 中標津中学校グラウンド
主な内容 避難訓練、消火訓練（初期消火）、救助訓練、通信伝達訓練などを予定していますので、皆さんの参加、見学をお願いします。

詳しくは、後日チラシを作成しお知らせします。

『町民1分間行動』で、家庭でも防災訓練に参加しましょう！

防災訓練当日、各家庭や職場などで、地震発生の想定に合わせ、「火の始末、身の安全、出入り口の確保、非常持ち出し品や懐中電灯の確認」を行い、災害に備えましょう。

あなたの避難場所はここです！

あなたの住んでいる町内会の避難場所は次のとおりです。緊急時には緊急避難場所へ避難し、状況が落ち着いたら一時避難場所へ避難してください。

いざというときにあわてないように、一度自宅から家族みんなで歩いて道順を確認しておきましょう。

町内会名	緊急避難場所	一時避難場所
西泉・東泉・清泉 南泉・泉中央・緑町	中標津小学校グラウンド・皆川児童公園・泉児童公園	中標津小学校・西児童館
西町・川西	丸山小学校グラウンド・西町地区コミュニティーセンター・川西町内会館	丸山小学校・武道館
末広・栄・北町	町営野球場・中標津保育園・丸山公園多目的広場	丸山小学校・武道館 橋が危険な場合は職業訓練センター
東中・まこと	東中児童公園・シルバースポーツセンター・まこと児童公園・丸山公園多目的広場	丸山小学校・東中多目的集会所
日の出・中央 南町	東7条緑地・しるべつと広場 南町児童公園・中標津高等学校グラウンド	総合文化会館
標ヶ丘・宮下第2	中標津高等学校グラウンド・双葉児童公園・中標津小学校グラウンド	中標津高等学校・中標津小学校
桜ヶ丘・宮下第1 旭第1・旭第2	しるべつと広場・東小学校グラウンド	東小学校
白樺	東小学校グラウンド・白樺児童公園	広陵中学校
東	東児童公園	総合文化会館
睦	東児童公園・睦児童公園	
明生	明生児童公園	
計根別市街・周辺	計根別生涯学習センター・中標津町交流センター・計根別小学校グラウンド	計根別生涯学習センター 中標津町交流センター
依橋	依橋小学校グラウンド	依橋小学校
武佐	武佐小中学校グラウンド・上武佐集会所	武佐小中学校・上武佐集会所
開陽	開陽小学校グラウンド	開陽小学校
協和・豊岡 拓農・南中	協和部落会館・豊岡部落会館・南中標津会館	協和部落会館・豊岡部落会館・南中標津会館
当幌	当幌研修館	当幌研修館・中標津小学校
俣落	俣落小中学校グラウンド	俣落小中学校
第2俣落	西竹小中学校グラウンド・拓友館・第二俣落会館	西竹小中学校・拓友館
上標津	上標津へき地集会所	上標津へき地集会所
若竹	若竹小学校グラウンド	若竹小学校
養老牛	養老牛小中学校グラウンド・養老牛温泉駐車場	養老牛小中学校
東西竹	西竹小中学校グラウンド・東西竹へき地保健福祉館	西竹小中学校

宝くじ助成により防災用設備を配備

このたび、白樺町内会自主防災組織に防災用具などが配備されました。

この配備は平成16年度の宝くじ助成により実現したもので、白樺町内会では、『平成13年度に自主防災組織をつくり、町主催の防災訓練を町内会で実施するなど、防災活動に取り組んできましたが、昨年十勝沖地震が発生し防災の重要性を痛感していたところであり、今後も日頃からの防災への啓発や万が一の災害に備えたい』と話されていました。

この助成は、財団法人自治総合センターが受け入れる宝くじの売上収益を財源に、コミュニティ活動の促進と宝くじの普及を目的に行われているものです。



職員数のあらまし

諸手当

給料以外の諸手当には次のものがあり、それぞれ支給される職員の範囲、手当の額(表)などが定められています。

表 職員手当の状況(平成16年4月1日現在)

手当の名称	支給金額等			
期末・ 勤勉手当	平成15年度から3月期の期末手当が廃止されています。			
	支給月	期末手当	勤勉手当	計
	6月期	1.4月分	0.7月分	2.1月分
	12月期	1.6月分	0.7月分	2.3月分
	計	3.0月分	1.4月分	4.4月分
職務上の段階、職務の級等により加算措置がある。 (5%~15%)				
寒冷地手当	基準日に在勤し、常時勤務する職員に対し扶養親族の数等に応じ支給。			
	基準額		加算額	
	世帯主	扶養親族3人以上	163,700円	66,500円
		扶養親族1~2人	136,500円	66,500円
		扶養親族0人	82,900円	44,300円
	その他の職員	59,200円	22,200円	
扶養手当	・配偶者 13,500円			
	・扶養親族(配偶者を除く) 2人目まで 1人 6,000円 3人目から 1人 5,000円 (満16歳から満22歳までの子1人につき5,000円加算)			
住居手当	・借家、間借の場合 家賃の額に応じて27,000円を限度に支給			
	・持ち家の場合 10,000円			
通勤手当	・自動車等使用者→通勤距離に応じて2,000円~24,500円の範囲内で支給			
	・交通機関利用者→支給単位期間の月数で除して得た運賃額を支給(但し、55,000円を限度とする。)			
※ いずれも通勤距離が2km以上の者				
管理職手当	管理又は監督の地位等の職にある者に支給 給料月額100分の10~100分の15までの3段階			
その他	時間外勤務手当、特殊勤務手当、特地勤務手当など			

(注)「管理職手当」については、極めて厳しい財政状況を鑑み、支給額縮減措置として平成14年度から支給額の10%削減を実施。

職員数

町職員の定数は、条例で上限が540人と決められており、職員数の状況は、表のとおりです。

表 部門別職員数の状況

区分	職員数			摘要
	平成15年	平成16年	対前年増減数	
一般行政部門	187人	179人	8人	
特別行政部門	92人	90人	2人	教育関係
公営企業等会計部門	211人	224人	13人	病院、水道、下水道、簡易水道・国民健康保険、介護保険の各会計
合計	490人	493人	3人	

(注)平成16年度より、簡易水道事業特別会計が設置されたことから、前年度の一般行政部門職員3人を公営企業等会計部門に移行している。



特別職の給料・報酬

町長をはじめ、常勤の特別職の給料と町議会議員の報酬は表のとおりです。

表 特別職の報酬等の状況(平成16年4月1日現在)

区分	給料・報酬月額	期末手当
給料	町長	6月期 2.10月分
	助役	12月期 2.30月分
	収入役	計 4.40月分 加算措置割合15%
報酬	議長	6月期 1.95月分
	副議長	12月期 2.45月分
	委員長	計 4.40月分
	議員	加算措置割合15%

(注1)特別職(町長・助役・収入役)及び教育長の期末手当については、町の財政状況を鑑み、人件費縮減措置として平成16年度の6月期末手当支給率の0.1月分減額を実施。

(注2)議会議員の報酬月額については、平成15年12月から平成16年11月までの1年間に限り、約3%の削減を実施(カッコ内の額を支給)

定員適正化計画

本町は、平成10年3月に社会の変化に対応した簡素で効率的な行政の確立に向け、自主的に改革を図ることを基本方針とした「第3次中標津町行政改革実施計画」を策定し、住民ニーズに即応した活力に満ちた魅力ある地域社会を築きあげていくため、自主的・計画的かつ新たな視点にたった行政改革を実施し、社会の変化に対応した効率的な行政運営と町民サービスの向上にその成果をあげてきたところであります。

しかしながら、現下の地方財政を取り巻く環境は極めて厳しく、本格的な地方分権の時代の到来を迎え、行財政改革の推進が喫緊の課題となっている今日、定員管理の適正化に向けた取り組みを強化し、スクラップ・アンド・ビルドの徹底等による定員管理の一層の適正化を図ることが求められています。

本町においては、平成8年度に5ヶ年の「職員定員適正化計画」を策定し、定員管理の適正化に努め一定の成果をみたところでありますが、社会情勢の変化を受けて、地方公共団体の職員数や行政需要等は大きく変動しており、行政改革の重要事項である定員管理の適正化にむけた取組を一層推進することが必要であることから、平成15年10月に3ヶ年の「第二次職員定員適正化計画」を策定し、職員定員管理適正化に努めています。定員適正化計画の進捗状況は表のとおりです。

表 定員適正化計画の進捗状況(普通会計職員)

年度	計画期間：平成16年度~平成18年度			
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度
目標の職員数	-	276人	273人	269人
実績の職員数	280人	273人	-人	-人
目標との比較	-	3人	-人	-人

(注1)計画策定後、簡易水道特別会計が設置されたことから、簡易水道会計職員を一般行政部門に加えられています。

(注2)職員数には、教育長を加えた職員数となっています。

コミュニティ助成金で 提灯電柱添架フレーム・ ごみ分別用袋ホルダー を製作しました。



「提灯電柱添架フレーム」

このたび、財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業の助成を受け、祭り・イベントで使用する「提灯電柱添架フレーム」と「ごみ分別用袋ホルダー」を製作しました。この事業は、財団法人自治総合センターが全国宝くじ普及広報事業費として受け入れる宝くじ受託事業収入を財源として、住民の行うコミュニティ活動を推進し、その健全な発展を図るとともに宝くじの普及広報を目的として行われているものです。

なお、今回製作した備品は住民の皆さんが主体となって行う各イベントにも貸出しますので、益々の賑わいにごみ分別にご協力いただき環境に配慮したイベントの実施を期待します。大切にお使い下さい。

貸出しに関する事など詳しくは、経済部 経済振興課観光振興係まで。



「ごみ分別用袋ホルダー」

町職員の給与と

町職員の給与は、基本給としての給料と期末・勤勉手当や扶養、住居、通勤手当などの諸手当から成り立っています。

給与は、国や他の地方公共団体の給与を考慮し、町議会で議決された「中標津町職員の給与に関する条例」によって決められています。

また、これらの職員に支給される給与費と使用者負担分の共済費を合わせた人件費は、毎年予算計上され、町議会で審議されています。

この内容を町民の皆様にご理解いただくため、職員数の状況とともに、その概要をお知らせします。

なお、町職員の給与水準は、国家公務員の給料を100とした「ラスパイレス指数」でみてみますと、平成15年4月1日現在、全道市町村平均98.6、中標津町を除く根室管内（1市3町）平均98.6に対して、中標津町は97.3となっています。

決算と人件費

人件費には、毎月の給与のほか退職手当や共済費の使用者負担分など広い範囲の経費が含まれています。（表は決算統計による人件費の状況）

また、月々の給料と諸手当、期末・勤勉手当を合わせた職員給与費の内訳は表のとおりです。

表 人件費の状況（普通会計決算）

区分	人口	歳出総額A	人件費B	人件費率B/A
14年度	23,552人	15,687,534千円	2,333,961千円	14.9%
15年度	23,648人	14,843,797千円	2,287,653千円	15.4%

- （注）1. 人件費には、特別職に支給される給料・報酬などを含みます。
2. 「普通会計」とは、一般会計と町営牧場特別会計を合わせたものです。
3. 人口は、各年度の3月31日現在の住民基本台帳人口です。

表 職員給与費の状況（普通会計予算）

区分	職員数A	給与費			1人当たり給与費B/A
		給料	諸手当	計B	
16年度	270人	1,047,517千円	641,722千円	1,689,239千円	6,256千円

- （注）1. 諸手当には退職手当を含みません。
2. 給与費は当初予算額です。

平均給料月額と初任給の状況

給料表は、一般職と医療職に区分され、職務の内容と責任の程度に応じて、それぞれいくつかの級に分かれています。一般行政職員の初任給と平均給料月額は表のとおりです。

表 初任給と平均給料月額（平成16年4月1日現在）

区分	初任給	経験年数区分別平均給料月額			平均年齢	平均給料月額
		10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満		
一般行政職	大卒	171,700円	274,800円	339,900円	42歳3月	332,600円
	短卒	148,500円	228,800円	303,500円		
	高卒	138,800円	226,200円	286,000円		

- （注）「一般行政職」とは、保健師、医療技術職、教育職などの特殊な職種を除いた一般事務職や一般技術職をいいます。

平成15年度 町の決算状況

前回（広報8月号）に引き続き「平成15年度 町の決算状況」についてお知らせします。

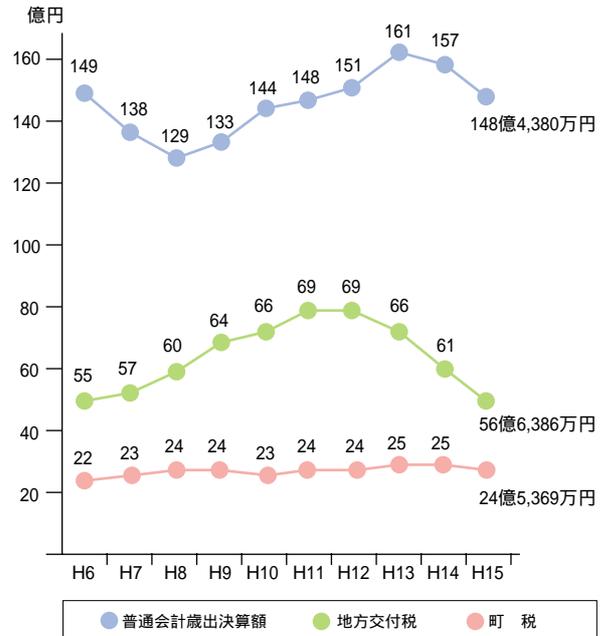
会計別決算状況

平成15年度 決算（歳出）総額
271億1,581万円（対前年度 3.7%）

一般会計	特別会計	企業会計
147億8,274万円	68億3,131万円	55億176万円
(対前年度 5.4%)	(対前年度 0.5%)	(対前年度 3.1%)
牧場会計・国保会計・市場会計・ 下水道会計・老人保健会計・ 介護保険会計の合計	病院会計・ 水道会計の合計	

平成15年度の中標津町全体の決算額については、左図のとおり総額271億1,581万円で、前年度と比較すると約10億5千万円の減となりました。各会計の内容につきましては、広報中標津7月号と8月号によりお知らせしたとおりです。今回は、近年における町財政の変化について説明します。

普通会計歳出決算額などの推移



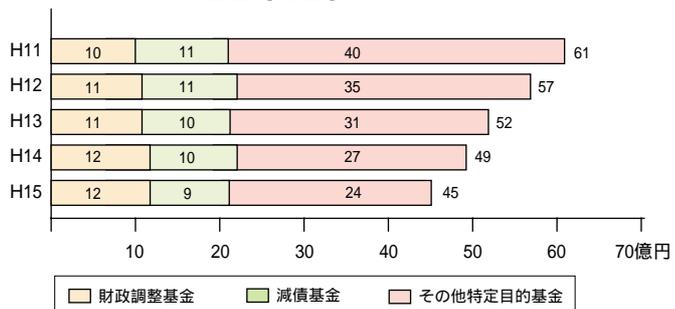
平成15年度の普通会計歳出（支出）決算額（148億4,380万円）は、ピーク時の平成13年度に比べ約12億2千万円の減となりました。これは町の最も大きな収入である地方交付税が、国の「三位一体の改革」などにより平成12年度を境として3年連続の大幅減額（総額12億4,357万円減）となった影響です。このため町では、収入に見合った支出とするため、経常経費の削減はもとより、職員費の縮減、各種補助金等の見直しなどにより支出の縮減に努めてきました。また、町税は毎年約25億円の収入となっていますが、不況の影響などにより平成15年度は前年度に比べ7,057万円の減となりました。しかし納税対策の取り組み強化により収入率は89.9%と前年を0.3ポイント上回りました。

- 普通会計**～通常公表される財政関係の統計に用いられる会計区分で、本町の場合一般会計と町営牧場特別会計の合計
- 地方交付税**～全国どこでも公平なサービスが受けられるように、国が国税の一定割合を交付するお金

中標津町の貯金残高は？

中標津町では、公共施設の整備や地域福祉の増進、JR中標津線の代替交通機関の確保等のために積み立て活用してきた貯金は、平成15年度末で45億4,714万円（町民一人当たり約19万円）となっています。そのうち、災害等の緊急的な財政需要に対応するための財政調整基金、借入金返済のための減債基金を合わせた、いわゆる必要に応じ何にでも使うことのできる貯金の残高は21億2,051万円（町民一人当たり約9万円）となっています。なお、平成15年度までに取り崩し額が最も大きかったものは総合文化会館建設のための借金（町債）の返済に充てた総合文化会館建設基金（10年間で11億8,879万円減）となっています。

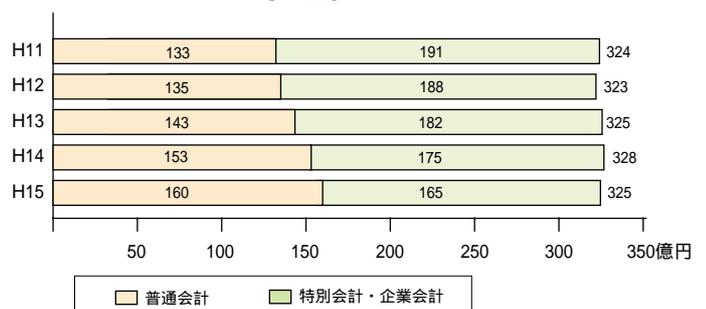
基金（貯金）残高の推移



中標津町の借入金残高は？

中標津町ではこれまで、厳しい財政環境の中で景気対策や基盤整備のために借入金を有効に活用してきました。平成15年度の普通会計においては、中標津中学校校舎増改築事業や運動公園整備事業、地方交付税の不足分を市町村が借り入れる赤字町債などにより新たに20億5,240万円を借り入れました。このため、前年度に比べ7億1,149万円増の160億1,708万円（町民一人当たり約68万円）の残高となっています。さらに特別会計と企業会計を合わせた町全体では約324億6,199万円（町民一人当たり約137万円）の残高となっています。これらの返済は、今後の財政運営を圧迫し、将来へ負担をまわすことになることから、今後は必要最小限の借入れに抑制しなければなりません。

町債（借金）残高の推移



その他特定目的基金 = JR代替輸送確保基金、総合文化会館建設基金、地域振興基金など
町民一人当たり = 人口23,648人（H16.3.31現在）により算出



「あなたの『お口』^{うるお}潤っていますか？」

中標津町保健センター 歯科衛生士



お口がなんとなく臭っているような気がすることはありませんか？

口臭の原因は、にんにく等臭いの強い食品を食べたことによるもの、むし歯や歯周病によるものがあります。さらに考えられるのが、だ液の分泌不足による口臭です。

だ液には歯のエナメル質にミネラル分を補いむし歯を防ぐ、消化を助ける、粘膜を保護するなど様々な役割があります。中でも病原微生物に作用し抵抗する抗菌作用、口の中を洗い流し清潔にする自浄作用が低下すると、食べかすが口の中に残り、細菌が繁殖しやすくなり臭いを放ちます。

だ液の分泌不足をそのままにしておくと、単に口が渇く不快感だけでなく、口の粘膜も傷つきやすく、味覚も減退し、入れ歯の不適合やむし歯や歯周病が発生進行しやすくなります。

日頃からだ液の出が少ない、口が渇きやすいと感じる方は次のことに気をつけてみましょう。

噛みごたえのある食べ物をよく噛んで食べましょう。野菜など食物繊維の豊富な食品は、だ液の分泌を促します。また、水やお茶を飲みながらの食事（流し食べ）は、だ液の分泌を減少させます。

鼻炎などの鼻疾患や癖などで口呼吸をしていませんか？いつも口が開いていると、だ液は蒸発してしまい、口が渇く原因になります。

キシリトール入りガムをじっくり噛むと、だ液の出がとてもよくなります。だ液はすぐに飲み込まずに歯面を十分潤すようにし、五分以上は噛み続けましょう。市販の物を利用する場合は、キシリトールの含有量が多く（総甘味料の五〇%以上）、砂糖など糖類が使用されていないシュガーレスタイプを選びましょう。

舌を前後、上下、左右に動かす舌体操をおすすめします。食事の前にゆっくり五回位繰り返すと、だ液がじわじわと湧き出てきます。

さて、今年も『いきいき健康まつり』を九月二十六日（日）、しるべつとで開催します。歯科コーナーでは、だ液の健康チェックと歯医者さんの相談を行いますので、是非おいでください。

九月十日は「下水道の日」です 下水道を大切に！

下水道に下水以外のものを流すと、自宅の排水設備や道路下の下水本管が詰まって悪臭発生の原因になったり、終末処理場の機能を低下させたりすることになります。ルールを守って下水道を大切に使いましょう。



台所で料理に使った油を流すと、下水道管の中でラード状に固まり詰まる原因となります。（写真はマンホールの中）



右の写真のような状態にならないよう、下水以外のものを流さないでください。（写真は機械を入れて清掃したあと）

お問い合わせは、上下水道課維持普及係まで。

9	日	月	火	水	木	金	土
	5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18	
19	20	21	22	23	24	25	
26	27	28	29	30			

税金

9月は国民健康保険税(第4期)、介護保険料(第4期)の納期です

国民健康保険税の第4期、介護保険料の第4期の納期限は9月30日です。忘れずに納期限内に納めましょう。

町道民税の第2期、国民健康保険税及び介護保険料の第3期の納期限がすでに経過しています。もう一度お手元の納付書を確認のうえ、納付されていない方は早急に納めましょう。

町税はみんなの財産です。町税を有効に使うため、納期内納付にご協力をお願いします。

~町税等各種収納金の納付は口座振替で~
 <9月の収納窓口休日開設及び平日開設時間延長日>

休日開設日	開設時間延長日
26日(日)	16日(木) 30日(木)
午前9時~ 午後5時まで	午後5時15分~ 午後8時まで

収納窓口開設時間延長、休日開設にあわせて納税相談を実施していますので、納税についてご相談ください。

消費税・地方消費税
 (個人事業者)の納付に振替納税
 を利用されている方へ

個人事業者の消費税・地方消費税の中間納付税額の振替日は9月27日(月)となっています。利用されている方はお忘れにならないようご注意ください。詳しくは、根室税務署☎0153(23)3261まで。

オータムジャンボ宝くじ 発売のお知らせ

9月27日(月)~10月12日(火)までオータムジャンボ宝くじ(新市町村振興宝くじ)が発売されます。

賞金	本数
1等 1億5,000万円	22本
(1等前後賞各2,500万円)	
2等 1,000万円	22本
3等 100万円	220本

抽せん日 10月15日(金)

この宝くじの収益金は市町村の明るい街づくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。

前年度、同宝くじの収益金のうち、中標津町へは315万7千円が交付され、中標津町情報ネットワーク整備事業に活用しています。

道営住宅入居者募集

月			13		27
火	なし				
水	1	8	15		
木	2	9	16		30
金	3	10	17	24	

詳しくは、町立中標津病院 医事課 ☎2-8200まで。

町立病院からのお知らせ
 九月の整形外科診療日

募集団地 東中団地

昭和五十四年建設 一戸
 家賃 九千八百円

一万六千二百円

募集団地 泉中央団地

平成五年建設 一戸
 家賃 二万二千六百円

四万三千二百円

申込期限

九月十五日(水)

受付場所

役場管理課住宅係

抽選日

九月十七日(金)

抽選会場

午後一時

入居可能日

平成十六年十月

「危険物取扱者試験 準備講習会」のご案内

根室北部危険物安全協会では、受験者の合格を目標に受験希望者に対し準備講習会を開催します。講習種別 乙種4類(丙種受験者でも受講可)

日程

十月五日(火)~
 六日(水)の二日間

場 所

中標津消防署講堂

申込締切

九月二十八日(火)

講習会要項及び申込書は消防本部又は中標津消防署にあります。受講料など詳しくは、消防本部☎(2)9114または中標津消防署☎(2)2181まで。

消火器の訪問点検に ご注意を!

最近各地で不適正な点検や高額請求の被害が多発しています。点検を承諾する前に必ず契約業者であるか確認しましょう。

トラブル防止のポイント

- 身分証明書等の提示を求める
 - 点検を必要としない場合は、はっきりと点検を拒否する
 - 契約書にはんこを押さない
- 詳しくは、中標津消防署予防指導係☎(2)2181まで。

住宅金融公庫融資をご返済 済の方へのお知らせ

住宅金融公庫では、現在、融資のご返済中の方で収入の減少等により返済が困難となった方について、返済期間の延長等の返済条件の変更などの返済相談を実施しています。返済に不安を感じている方は、現在ご返済中の金融機関が住宅金

融公庫北海道支店までお早めにご相談ください。

詳しくは、住宅金融公庫北海道支店☎011(261)8308まで。(相談時間は、毎週月~金曜日及び第一・第三日曜日の午前九時~午後五時まで。)

公証事務休日相談の お知らせ

遺言、大切な各種の契約について、公正証書作成のご相談をお受けします。お仕事でお忙しい方のため、休日相談のご利用をお勧めします。相談料は無料です。

日時 十月二日(土)、三日(日)

午前十時~午後四時まで

場 所

釧路市末広町七丁目二番地 金森ビル一階

詳しくは、釧路公証人役場公証人山崎久照さん☎0154(25)1365まで。



9月12日(日)なかしべつ「空港まつり」にポケモンジェットがやってきます。

健康

栄養教室 参加者募集

「高脂血症教室」

開催日	内容
10月13日(水)	講話「どうして血液ドロドロ? どうしたら血液サラサラに?」
10月21日(木)	講話「適正体重で高脂血症改善」
10月27日(水)	調理実習・試食「善玉コレステロールを増やす食品を使って」

会場 中標津町保健センター
時間 午後7時30分～午後9時
定員 25名(年齢・男女問わず)
参加料 無料
申込先 中標津町保健センター(管理栄養士) ☎2-27333まで
 定員に余裕のある場合は、10月12日(火)まで随時受付します。
 調理実習のみのお申し込みはご遠慮ください。

「高齢者食生活改善事業」

人生80年時代を元気に過ごす食生活のお話しです。

開催日	内容
9月30日(木)	講話「免疫力をアップしていきいき過ごす」

会場 中標津町保健センター
対象 おおむね60歳以上の方、もしくはご家族の方
定員 25名(男女問わず)
参加料 無料
持ち物 健康手帳をお持ちの方はご持参ください
申込先 中標津町保健センター(管理栄養士) ☎2-27333まで

骨粗しょう症検診のお知らせ(10月分)

申込期間 9月6日～9月17日の平日
実施期間 10月1日～10月29日の平日
内容 問診、骨密度測定、診察
対象 20歳以上の女性
料金 1,000円(70歳以上500円)
定員 1日2人
実施場所 町立中標津病院
申込先 中標津町保健センター(成人保健係) ☎2-27333まで

「なかしべつのまちづくり評価しませんか」調査結果報告書について

6月に実施しました町民アンケート調査(対象500名、回答155名)の結果をまとめました。役場1階ホール・計根別支所・総合文化会館に報告書を設置・配布しています。また、町のホームページにも結果を掲載していますのでご覧ください。
 アンケートにお答えくださった皆さん、ご協力ありがとうございました。
 問い合わせ先:企画財政課企画係(内線324)まで。

なかしべつ「空港まつり」開催のお知らせ

なかしべつ「空港まつり」実行委員会では、管制塔などの空港施設見学会やフライトアテンダントとの写真撮影会などを行う「空港まつり」を開催します。

とき 九月十二日(日)午前九時三十分～午後三時三十分

詳しくは、なかしべつ「空港まつり」実行委員会(航空局中標津出張所) ☎(2)20677まで。

中標津空港発着チャーター便「石垣・宮古離島めぐり四日間」の旅を実施します

中標津空港利用促進期成会(役場内空港対策室) ☎(3)3111では、中標津空港の利用促進を図るため、中標津空港発着の「石垣・宮古離島めぐり四日間」のチ

ャーター便(農協観光釧路支店主催)に協賛し、参加を呼びかけています。昨年度実施した同ツアーが好評だったことに加え、今回は週末を利用した企画となつていきますので、多くの方の参加をお待ちしています。

日程 十一月二十六日(金)～十一月二十九日(月)

旅行代金 十四万九千円

募集 先着百五十名(定員になり次第締切)

ツアーの予約

(株)農協観光釧路支店 ☎0154(24)1175まで。

自宅の庭で苗木を育ててみませんか?

根室支庁では、根室地方に適した緑化樹木を自宅の庭先等で種から苗木になるまで育ててくださる「里苗畑オーナー」を募集しています。

育てていただく苗木は、クロミサンザシ、チシマザクラ、ヤマハナナス、ホザキシモツケ・ミヤマナナカマドの五種を対象とし、出来上がった苗木は地域の緑化に活用します。

種の提供や播種指導等は根室支庁が行いますので、興味のある方は奮ってご応募ください。(応募締切は九月末まで。)

申し込み・問い合わせは、根室支庁経済部林務課みどり主査 ☎0153(23)6131まで。

概要を公表します

中標津町では、平成十二年度から中山間地域等直接支払制度を実施しています。この制度の具体的な事業内容は集落で策定する協定に記載されています。そこで、本制度の透明性を確保する観点から次のとおり協定概要を公表します。

平成十六年度集落協定の概要を公表します

中標津町では、平成十二年度から中山間地域等直接支払制度を実施しています。この制度の具体的な事業内容は集落で策定する協定に記載されています。そこで、本制度の透明性を確保する観点から次のとおり協定概要を公表します。

公表期間 九月六日～九月三十日(土・日・祝祭日を除く)

公表時間 午前八時四十五分～午後五時十五分

公表場所 農林課農務係窓口

詳しくは、農林課農務係まで。

貸金業苦情相談専用フリーダイヤルのお知らせ

北海道では、フリーダイヤルを設置し、貸金業利用者からの苦情相談を受け付けています。通話料は無料です。お悩みの方は気軽にご相談ください。

電話番号 フリーダイヤル 0120(1)78372

受付日 毎週月・金曜日(祝祭日、年末年始を除く)

受付時間 午前10時～正午、午後一時から午後四時まで

受付内容 貸金業に関する苦情の申し立てまたは相談

中標津町では、平成十二年度から中山間地域等直接支払制度を実施しています。この制度の具体的な事業内容は集落で策定する協定に記載されています。そこで、本制度の透明性を確保する観点から次のとおり協定概要を公表します。

暮らしがかわる、まちがかわる

市町村合併

町では中標津町・羅臼町合併協議会が策定した「新市将来構想」の、住民説明と意見交換会を四回開催しました。この意見交換会などの主な内容を先月に続き紹介します。

町民と 町長の意見

町民との意見交換会が行われました

三万人になると特例で市になれるようだが、将来三万人を割る推計だが：

特例法で三万人、合併新法でも三万人である。合併するからには市になる。町民の意識も変わるし、外からの目も変わる。仕事の的には生活保護費事務が道から市の業務になる。

斜里町は「知床」という名前を使いたいようだが、この地域で



しいので、今取り組むべきと考えている。

羅臼の税、財政問題、中標津と羅臼の合併は慎重に中味を吟味して、しっかりやっていかなければ反対します…

わが町は海のない町で酪農が基幹産業であり、中核的機能をもっている。周りがあつて発展してきた町で一方の羅臼は漁業と観光。資源はいいものを持っている。互いに違った特性を持っている。互いに違った特性を持っている。互いに違った特性を持っている。互いに違った特性を持っている。

中標津と羅臼は産業構造が違う。新しいものが生み出さなければ困る。町民のアイデアを集めて議論するならば私は合併に賛成である…

産業構造の違いだが、見方である。異質なものをあわせるとすばらしいものが生まれるのではないが、気質として中標津は農耕民族、羅臼は狩猟民族である。それぞれのすばらしいものに、素材だけでなく、付加価値をつけて新市の発展としたい。

【六月三十日(プラット)と七月二日(しるべつ)の意見交換会の主なものから】

今回の意見交換会の全内容を町のホームページに掲載しています。

市町村合併Q&A

九月号から三回に分けて、市町村合併の疑問について、お答えします。

Q 合併は決定したの？合併ありきで協議しているのでは。

A 合併協議会は、合併するための条件整備を行っているので、合併協議を推進しています。両町はその協議に参加し、合併について議論をしています。なお、協議が最終的に整い、両町長が各々の議会に提案し可決されなければ合併は決定しません。

Q 中標津の名前はなくなるの？

A 新市の名称の後に「市中標津町丸山二丁目二十二番地」として中標津町の名称を残すよう合併協議会に提案の予定です。

Q 自立ではダメなの？

A 中標津町が合併を選択せず自立することは可能ですが、今は将来の管内の状況も見据えた合併協議をすることは大切なことです。

合併に関することは

・中標津町・羅臼町合併協議会(役場内)

☎ 3 3 1 1 1

(内線 5 3 1・5 3 2)

・中標津町役場企画財政課企画係
☎ 3 3 1 1 1 (内線 3 2 4)

この広報紙は資源保護のため再生紙を使用しています。

()内は前月比

誕生 16人 死亡 10人
転入 104人 転出 101人

7月31日現在住民登録人口

町の人口 23,880 (+ 9)
男 11,740 (+ 3)
女 12,140 (+ 6)
世帯数 9,979 (+ 12)